

第 2 回 検 討 委 員 会 資 料

平成 18 年 12 月 15 日

資 料 目 次

■資料①	第 1 回検討委員会 議事要旨	1
■資料②	検討委員会スケジュール及び議題.....	6
■資料③	学習テーマ・ストーリーについて.....	8
■資料④	学習地点及び施設整備等について.....	14
■参考資料		
	・六甲山系学習ゾーン 素材分布図	15
	・学習素材の一覧.....	16

第 1 回 六甲山系学習ゾーン検討委員会 議 事 要 旨

1. 開催日時：平成 18 年 10 月 30 日(月) 13:30～15:00
2. 開催場所：神戸国際会館 8F 2号会議室
3. 出席者：

【委員】

田中 眞吾 (委員長)	神戸大学名誉教授	
<small>おおやぶ</small> 大藪 典子	東灘区まちづくり推進課長	欠席
後藤 宏二	六甲砂防事務所長	
<small>しまづ</small> 嶋津 敏幸	灘五郷酒造組合常務理事	
<small>だいこく</small> 大黒 孝文	神戸大学発達科学部附属住吉中学校教諭	
豊田 實	神戸歴史クラブ理事長	
<small>みちたに</small> 道谷 卓	姫路獨協大学法学部助教授	
宮田 隆夫	神戸大学理学部教授	
<small>むろたに</small> 室谷 弘文	住吉川清流の会会長	欠席
山本 眞敬	市立住吉小学校PTA会長	

【事務局】

六甲砂防事務所	諸留副所長、石尾課長、狩集建設専門官、牧野技術員
株式会社エイトコンサルタント	伊藤、岩田、田中、長谷川、井川、苦瓜、梶原

4. 配付資料

- 議事次第
- 資料①：委員名簿
- 資料②：設立趣意（案）、規約（案）
- 資料③：検討内容・委員会スケジュール（案）
- 資料④：住吉川について
- アンケート

※嶋津委員より資料提供

5. 議 事

1. 開会	・六甲砂防事務所 諸留副所長司会進行
2. 六甲砂防事務所 あいさつ	・六甲砂防事務所 後藤事務所長あいさつ
3. 委員紹介	・事務局による検討委員会委員の紹介
4. 委員会設立趣意、規約	・事務局による設立趣意（案）、規約（案）の説明 ・委員による設立趣意、規約の承認 ・田中眞吾委員長の選任
5. 本委員会での検討内容について	・事務局による検討内容及びスケジュールの説明 ・委員による検討項目・スケジュールの承認
6. 住吉川について	・事務局による資料説明（配付資料④）
7. 学習ゾーンについての意見交換	・委員による、住吉川を対象とした学習ゾーンの検討について意見交換（別項参照）
8. 次回委員会の予定について	・第2回検討委員会前にヒアリング等により意見収集を行い、それらの結果をもって次回委員会を開催することを確認 ・第2回と第3回検討委員会は上記の理由により12月上旬を目処に1回集約して行うことを確認
9. 現地見学	・住吉川沿川の史跡等見学

6. 学習ゾーンについての意見交換 意見概要

<p>委員による学習ゾーンへの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸深江生活文化史料館に所属し、東灘を中心とした神戸の郷土史を研究している。 ・「住吉川清流の会」の発足20周年記念誌の中で「住吉川とその周辺の歴史」を取りまとめている。 ・住吉川には史跡などを通じ、上流から下流にかけて歴史をたどることのできる軸がある。つまり「過去から未来へのタイムトラベル」ができる川であると考えている。 ・渦ヶ森断層や銅鐸の出土、江戸時代の水車跡、神社仏閣、住吉川の鉄道トンネル、谷崎潤一郎の旧宅倚松庵、酒蔵など、山から浜へ歩くとまちの歴史が分かる川であり、学習の対象にしてはどうかと提案していきたい。 <p style="text-align: right;">（道谷委員）</p>

（次頁に続く）

委員による学習ゾーンへの意見

- ・「神戸歴史クラブ」という活動団体を立ち上げている。また、「六甲山自然保護センターを活用する会」などの会にも参加している。
- ・六甲山を見直そうという動きの中で、地域性を活かした六甲山系の山々の教材化を目的として「いきいきワクワク体験マップ」を作成し、教育機関に配布した。
- ・昭和 13 年の阪神大水害の発生当時、小学校 6 年生であった私は、西郷小学校の屋上から土石流が流下する状況を見ていた。多量の水を含んだ山が膨れ上がったように見え、土砂を抱えきれなくなった山が土砂を吐き出して、土石流が吹き上がってきたのを覚えている。
- ・平成 11 年、六甲山の利用状況などを調査した結果、車で登っている人が多い。**災害など身近な地域のことを学んでもらうためには、地域を学ばせる必要**があり、住吉小学校の子ども等が住吉川を研究していただければと思っている。また、他の教育機関も連携して、東灘全体で取り組んでいくことも重要である。

(豊田委員)

- ・六甲山系を横切る五助橋断層は、六甲山系の断層の中で一番大きい断層である。それに沿って地下 7km 程のところ出来た物質が地表に見えており、このことから、この断層は地下 5km 以上まで伸びていることが推定できる。
- ・兵庫県南部地震で住吉川流域まで地下の断層が動いたことが分かってきた。五助橋断層帯に沿って地震時に地すべりなどが発生しており、兵庫県南部地震の際にどういうことが起こったのか、ということを知る上で良い教材がある流域である。
- ・自然の産物として断層の露頭が見られるという点で、学習素材として適しており、活用すべきであると考えている。
- ・県の取り組みにより、高校生を対象として、自然をフィールドとした教育活動を行っている。六甲山系学習ゾーンの検討の中で現地見学の出来るフィールドが整理されて行くと、そういった教育の取り組みにも役立つのではないかと思う。

(宮田委員)

(次頁に続く)

委員による学習ゾーンへの意見

- ・宮崎大学、愛媛大学と協力して遠隔共同学習を実施しており、火山灰の学習を行うという企画を今年の4月から始めた。その一環としてアカホヤ火山灰を探している中で、六甲砂防事務所と田中眞吾先生のご協力を得られることとなり、生徒と共に西滝ヶ谷を訪れたことが、この委員会に参加するに至ったきっかけである。
- ・中学校における学習と六甲砂防事務所が防災の視点から学習を組もうとしていることのコーディネーター的な役割を担って行ければと考えている。
- ・中学校では自然、史跡、環境問題などをテーマとして校外学習を、各地に素材を求めて行っている。しかし、西滝ヶ谷へ向かう行程の中で、住吉川流域にはそれら校外学習に利用できる全ての題材があるということに気がついた。
- ・住吉川流域に住む子ども達はその自然を、そしてまちを守っていくんだ、という人間に育っていくために、どういう学習を組めるかということが大事である。そのためには、子ども達の興味関心をどう引きつけるか、何を知識として与えるか、そしてどう考えさせて行くのか、ということを考えて行かなければならない。
- ・そのことを教師の仲間に話してみたところ、例えば美術の教師は、住吉川流域の花崗岩を用いて造形物を作り、それを利用したギャラリートークを行うといったプランも出てきた。
- ・他にも、掘り出した御影石を使った造形物の製作、GPS携帯を用いた位置情報と学習情報の提供システムなどの取り組みもあり、協力を依頼することができる。

(大黒委員)

- ・御影などこの周辺の酒蔵では、敷地内の井戸から地下水を採取している。井戸は浅井戸で、地下4,5mから染み出している地下水を使っているが、街の発展に伴い、雨水の地下浸透も減っているのではないかと、道路や上下水道などの地下工事によって地下水の通り道が遮断されないかなど地下水の枯渇について危機感を持っている。こうした都市化の現状から20年30年先の地下水の確保が心配である。
- ・住吉小学校の3年生の児童を対象に、地元産業の紹介というテーマで講義行ったことがある。

※水車に関する資料提供。

(嶋津委員)

(次頁に続く)

委員による学習ゾーンへの意見

- ・幼少期から住吉川に在住しており、私自身も川で遊んでいた経験があるが、神戸の中でも住吉川は生活に密着した川であると聞いている。
- ・住吉川では3つのことを学ぶことができていると考えている。
 - ①生態系の学習。トンボやサワガニなど実際の生き物たちとのふれあいを通じて学んで欲しい。
 - ②地形・地質の学習。「断層」や御影石など、それを実際に見て触れることが出来る環境があるという点を活かすことができる。
 - ③歴史の学習。何故、灘に酒蔵ができて発展してきたのか、といった住吉川周辺にある題材を掘り下げて子ども達に勉強させたい。私が小学生のころ、社会の授業で用いていた「東灘区の史跡と木陰」という教材をもとに、史跡を探しにいった思い出がある。
- ・また、住吉川で「遊ぶ」ということにも配慮した計画にできたらとも思う。

(山本委員)

- ・六甲山の花崗岩と言え、御影石など硬い石をイメージする。実は風化が進んでいて非常に脆くなる性質がある。また、六甲山のアカホヤ火山灰層の上には、通常よりも厚く土砂が堆積している。六甲山がいかに多くの土砂を生み出してきたのかを示している。こうしたことを子供に体験してほしい。
- ・天井川は、地域の人々にとっては日常的な風景であるが、その形成過程についても、草津川などの類似例と比較しながら学んで欲しい。
- ・六甲山の川は急流で水量が多いため、水車産業などの発展に貢献した一方で、災害ももたらした。産業の発展と災害というのは密接に関わっているということを、理解してもらえる学習の仕組みができないかと考えている。
- ・地域の史実を掘り起こしながらそれらを組合せてストーリーを作り、学習のプログラムできればと考えている。

(後藤委員)

- ・ヘルマンハイツなどからは段丘、台地、断層、扇状地の形などを見ることができる。横から土地を眺める視点というのも大事だと考えている。
- ・いろいろな意見を集約するのは大変であるが、子ども達や地域の人々が喜ぶものを作っていきたいと考えている。

(田中委員長)

(以上)

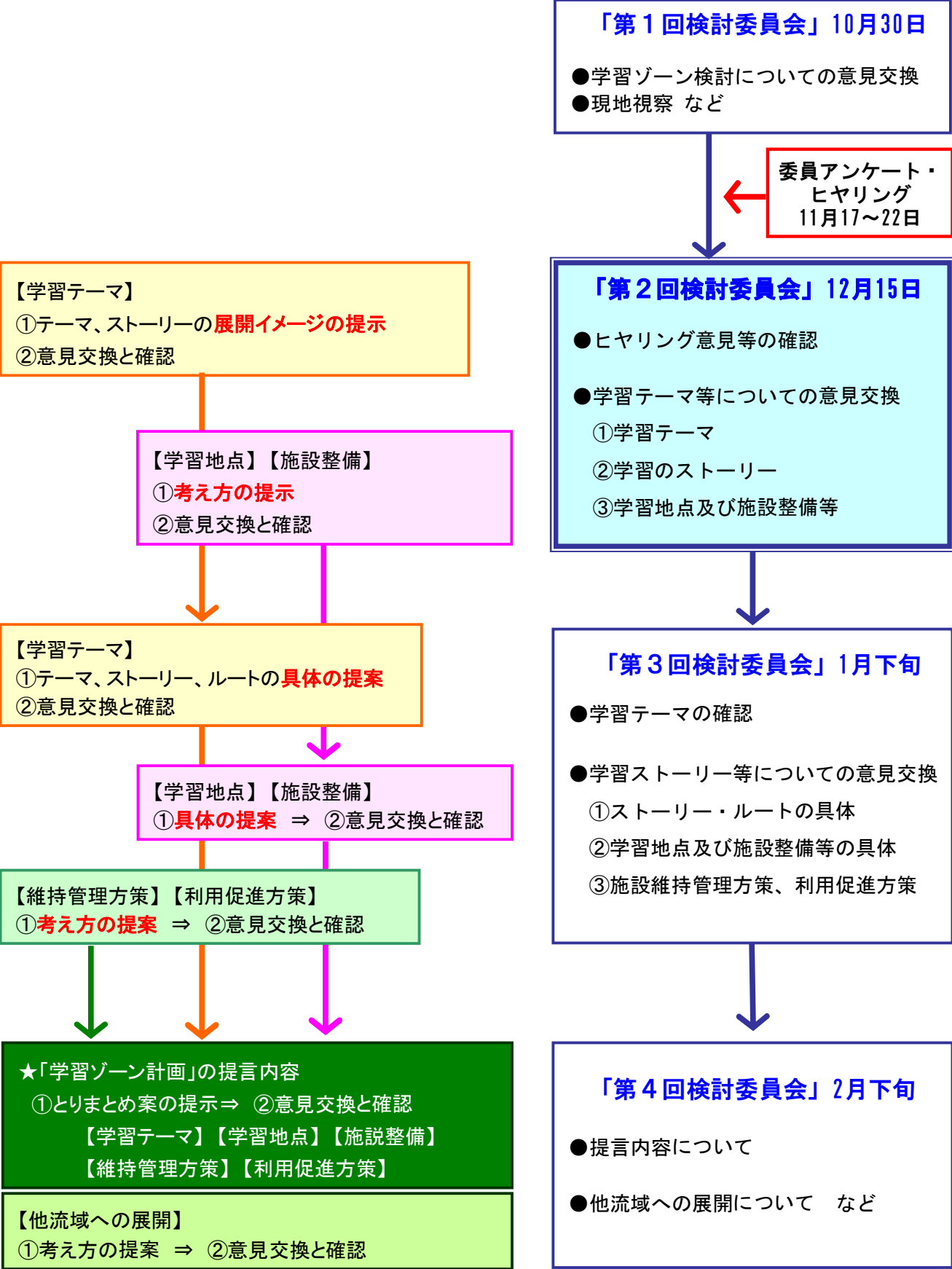
検討委員会スケジュール及び議題（案）

H18. 12. 15時点

	開催 予定	議 題	
第1回 検討委員会	10月 30日	①設立趣意、会則について	・ 設立趣旨、会則の説明と承認
		②委員会における検討内容について	・ 検討内容の明確化 ・ 開催スケジュールの説明
		③住吉川について	・ 話題提供、情報の共有化
		④学習テーマについて	・ 意見交換
		※現地視察	灘の酒蔵、白鶴堰堤、五助堰堤、 西滝ヶ谷など
アンケート	10月 30日	委員会にて配布、郵送にて回収	・ アンケート意見集約
ヒヤリング	11月 17～ 22日	・ 学習テーマ等について	・ アンケート意見の確認 ・ テーマ、ストーリー、ルート等
第2回 検討委員会	12月 15日	①第1回委員会検討内容の確認	・ 第1回委員会議事要旨の確認 ・ アンケート、ヒヤリング意見の確認
		②第2回委員会での検討内容について	・ 検討内容の明確化
		③ 学習テーマについて ・ テーマ、ストーリー等	・ 展開イメージの提示 ・ 意見交換と確認
		③ 学習地点及び施設整備等について	・ 意見交換（考え方の確認）
第3回 検討委員会	1月 下旬	①第2回委員会検討内容の確認	・ 第2回委員会議事要旨の確認 ・ 学習テーマの確認
		②学習テーマについて ・ ストーリー、ルートの具体	・ 具体の提案 ・ 意見交換と確認
		③学習地点及び施設整備等について	
		④維持管理方策、 利用促進方策について	・ 意見交換（考え方の確認）
第4回 検討委員会	2月 下旬	①第3回委員会検討内容の確認	・ 第3回委員会議事要旨の確認
		②「学習ゾーン整備計画」提言内容 について	・ とりまとめ案の提示 ・ 意見交換と確認
		③他流域への展開について	・ 意見交換（考え方の確認）

検 討 内 容

検 討 委 員 会



■学習テーマ・ストーリーについて

1. 学習ゾーン整備の目的

「六甲山系の土砂災害」と「地域の自然・歴史や文化」
との関係を学び

まちづくりに関わる
「主体的行動がとれる人づくり」「家族、地域コミュニティの醸成」
に資することを目的とする

2. 学習の対象者について

- ・子どもから高齢者までのあらゆる年齢層を対象とするが、
- ・なかでも、次の世代を担う子ども（小学生、中学生）を対象の中心とする。

「興味を持ち」「分かりやすく理解できる」こと

「学習プログラムとして活用しやすい」こと

ねらい

「主体的に学び、考える力の育成」や「学び方や調べ方を身に付ける」

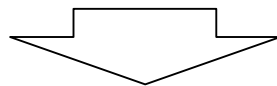
3. 学習テーマを明確にする必要性

■学習展開の「切り口・出発点」 ⇒ 「学習テーマ」

子どもたちが、興味を抱き、「何を知り、何を学ぶ」「何を考えるのか」、効果的な学習プログラムの展開を図っていくために、学習テーマを明確化する必要がある。

■学習を展開する上での配慮事項（ヒアリング意見等のまとめ）

子どもたちなどの様々なニーズ、思考、目的に応じて、自由に学習素材を選択し、誰もが楽しみながら学習できること



- ①既存の**学習素材の関連性を整理**、活用する。
- ②単に知る、見るのではなく、そこから考える展開（**なぜの視点**）に対応する。
- ③学習素材を掘り下げるとともに、**わかりやすく情報を提供する**。
- ④**五感を活かす体験や、楽しむ要素**（遊ぶ・眺める等）も盛り込む。
- ⑤子どもやお年寄りの**安全性を確保**しつつ、楽しめる。
- ⑥**既存のルートや活動**を活かし、地域に根ざし、地域から広がる。
- ⑦**単品からコースメニュー**（半日・1日など）にも対応する。

4. 学習テーマ（案）の検討

着眼点. 1

- 東灘区は、新住民が多く、地域の事をよく知らない人が多いことから、まず最初に、子供たちが興味を持ち、家族や地域につなげ、家族や地域コミュニティの醸成のきっかけとなるよう、

「わたしたちの住んでいる街の事を知る」ことが重要である。

着眼点. 2

- 「なぜ？（疑問・不思議）」「へえ・・・（驚き・発見）」と、子供たちの興味を引く「わかりやすい」題材として、「自分たちの生活との関わり」等の観点から、**学習テーマの内容（コンテンツ）を導き出す。**

興味を抱く～街に愛着を覚える～連帯感・コミュニティ醸成

段階的な思考の観点から テーマ（案）を

【学習テーマ（案）】

わたしたちの住む街の・・・




- テーマ1. 「**不思議**」を知る（発見する）
- テーマ2. 「**素晴らしさ**」を知る
- テーマ3. 「**危険**」を知る

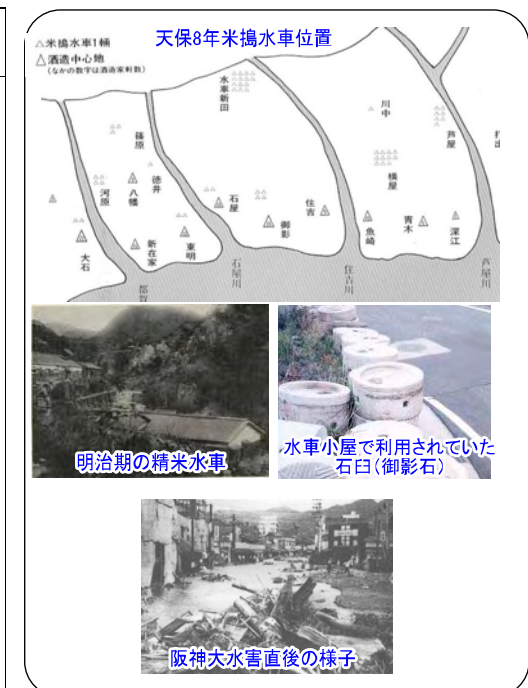
■学習テーマ及びストーリーの組み立ての考え方（案）

不思議・素晴らしさ・危険の観点から素材を評価し分類する

切り口の視点	学習テーマ（案）	時間軸のまとめ	何を知り、何を発見し （固有のこと・地域特性など）	何を学び、何を考えるか （伝えたいこと）	コンテンツ （学習の内容）	対応する主な素材
わたしたちの住む街の事を知ること	<p>■わたしたちの住む街の「不思議」を知る（発見する）</p>  <p>【ねらい】街の不思議にふれ、発見することで、興味を持ち、学校や、家庭で会話が始まるきっかけとなる。</p>	おおむかしのこと	（自然・地形） ・わたしたちの暮らす場所	■地形を見て、私たちの暮らす場所の成り立ちについて考える	■自然が創り出す地形 ■六甲山の地理	・住吉川や眺望の適地からの眺め（ヘルマンハイツ等） ・六甲山、扇状地、段丘、天井川
		おじいちゃん・おばあちゃん（前の）時代のこと	（道や街の移り変わり） ・道や街の不思議 ・市街地の移り変わり	■昔を偲ぶ石碑や遺構を見て、昔の「道・街」と現在の「道・街」について考える	■古地図・古写真 ■道や鉄道のエピソード	・国道2号（西国街道） ・西国街道の案内看板・旧西国街道道標 ・徳川道起点の案内看板 ・有馬道の碑、「右モ左モ有馬道」の碑 ・有馬道、石畳 ・J R・阪急・阪神等鉄道
		お父さん・お母さんの時代のこと	（住吉川の移り変わり） ・住吉川の不思議	■住吉川の不思議を知ること、日常生活と住吉川の関わりや恵みについて考える	■住吉川と生活のエピソード	・ダンプ道 ・鉄道トンネル ・清流の道
		現在、未来のこと	（成長する街の姿） ・海へと広がる街、空へと伸びる街	■街の将来に、大事な事は何かを考える	■未来の街	・六甲ライナー ・六甲アイランド
	<p>■わたしたちの住む街の「素晴らしさ」を知る</p>  <p>【ねらい】街の素晴らしさにふれることで、誇りを感じ、愛着が生まれるきっかけとなる。</p>	おおむかしのこと	（自然に溶け込んで暮らした時代のこと） ・むかしの暮らしや六甲山の素晴らしさ	■昔の暮らしと自然を知り、「自然とともに生きる」意味を考える	■自然の恵み	・六甲山のみどり
		おじいちゃん・おばあちゃん（前の）時代のこと	（自然と共生して暮らした時代のこと） ・水車のこと ・酒蔵のこと ・歴史・経済・文学の舞台と登場人物	■自然を活かす先祖の知恵や暮らしを知ること、酒蔵のある意味を考える ■街で起こったことを知ること、「街のものがたり」を考え、地域に愛着を感じる	■水の恵み エピソード1：水車と生活 エピソード4：宮水 ■灘の酒づくり ■街のものがたり	・水車小屋跡、水車広場、山田区民館の復元水車 ・沢の井、沢の井の池メニュメント ・灘酒造専用水道の碑 ・白鶴酒造記念館 など ・平清盛、足利尊氏、秀吉 ・シーメンス事件、観音林クラブ ・倚松庵 ・六甲おろし
		お父さん・お母さんの時代のこと	（自然を守る時代のこと） ・みどりの変遷	■自然と生活の関わりを知り、自然を守る大切さについて考える	エピソード2：みどりの変遷	・六甲山の自然 ・グリーンベルト
		現在、未来のこと	（次の世代へ残す大切なもの・こと）	■すばらしいものを残すために、私たちができることを考える	エピソード6：動植物 オルソフォト・航空写真	・自然・文化・歴史的遺産
	<p>■わたしたちの住む街の「危険」を知る</p>  <p>【ねらい】街の「危険」を知ること、家庭、地域との共同体としての連帯感や自分のできる事を考えるきっかけとなる。</p>	おおむかしのこと	（自然の驚異） アカホヤと断層	■自然の驚異を学ぶことで、自然の力に触れ、活動する地球について考える	エピソード9：地殻変動 ■花崗岩と御影石	・西滝ヶ谷露頭（アカホヤ） ・五助谷露頭 ・花崗岩と丹波層群の接触露頭 ・渦ヶ森衝上断層
		おじいちゃん・おばあちゃん（前の）時代のこと	（自然の怖さ） ・大水害のこと ・文学と水害のこと	■はげ山や開発が、自然の猛威を生み出すメカニズムを考える ■文学に描かれた、水害と人間について考える。	■開発と災害 ■土砂災害の歴史	・水害記念碑 ・野呂の巨石 ・役小角の岩山 ・流石の碑 ・転石や護岸の石積み ・谷崎潤一郎（「細雪」の碑）
		お父さん・お母さんの時のこと	（災害を防ぐ努力と防ぎきれない自然の力） ・大震災・土砂災害のこと ・砂防の取り組みの歴史	■水、みどりが役立った事を知り、日常の備えを考える	エピソード3：水害と教訓 ■災害を防ぐために ■砂防の取り組み	・本庄堰堤、五助堰堤、白鶴堰堤など ・住吉川の消防ビッド ・防災警報システム
		現在、未来のこと	（災害から身を守るために必要なこと） ・防災、減災に必要なもの	■家族やこの街を、どうしたら守れるか、自分が何をすべきか考える（連帯・協働）	■これからの砂防の取り組み ■市民主体の活動やイベント	・防災、減災プログラム ・自主防災組織 ・防災福祉コミュニティ

■展開のモデル（案）

学習テーマ（案）	コンテンツ （学習の内容）	Storyの 展開イメージ	コンテンツの具体化
<p>■わたしたちの住む街の「不思議」を知る（発見する）</p> <p>【ねらい】 街の不思議にふれ、発見することで、興味を持ち、学校や、家庭で会話が始まるきっかけとなる。</p>	<p>自然が創り出す地形 六甲山の地理</p> <p>古地図・古写真 道や鉄道のエピソード</p> <p>住吉川と生活のエピソード</p> <p>未来の街</p>	<p>不思議を知る</p> <p>地形・六甲山の不思議</p> <p>道や鉄道・街のエピソード</p> <p>住吉川と生活のエピソード</p> <p>未来の街</p> 	<p>学習要素の把握 不思議・素晴らしさの観点から把握する</p> <p>【江戸時代初期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜種油の油絞、酒造の精米に活躍 <p>【明治時代】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜種油の衰退 ・酒造の精米、灘目素麺づくりに活躍 <p>【全盛期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最多の80 輛もの水車小屋があった（地域随一の多さ） <p>【大正時代末期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力の普及、阪神大水害を契機に水車産業は衰退した
<p>■わたしたちの住む街の「素晴らしさ」を知る</p> <p>【ねらい】 街の素晴らしさにふれることで、誇りを感じ、愛着が生まれるきっかけとなる。</p>	<p>自然の恵み</p> <p>水の恵み</p> <p>エピソード1：水車と生活</p> <p>エピソード4：宮水 灘の酒づくり 街のものがたり</p> <p>エピソード2：みどりの変遷</p> <p>エピソード6：動植物 オルソフォト・航空写真</p>	<p>素晴らしさを知る</p> <p>自然の恵み</p> <p>水車と生活</p> <p>宮水</p> <p>灘の酒づくり</p> <p>街のものがたり</p> <p>みどりの変遷</p> <p>未来に残す大切なもの</p> 	<p>展開の視点 学習要素を、日常生活との関わりから展開する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水車と酒造や素麺がどう関係するの？ ●水車小屋はどこにあるの？ ●現在、素麺をつくっている小麦はどこでつくられているの？ ●水車を動かすエネルギーは、今は何のエネルギーに変わったの？ <p>など・・・</p>
<p>■わたしたちの住む街の「危険」を知る</p> <p>【ねらい】 街の「危険」を知ることで、家庭、地域との共同体としての連帯感や自分のできる事を考えるきっかけとなる。</p>	<p>エピソード9：地殻変動 花崗岩と御影石</p> <p>開発と災害 土砂災害の歴史</p> <p>エピソード3：水害と教訓 災害を防ぐために 砂防の取り組み</p> <p>これからの砂防の取り組み 市民主体の活動やイベント</p>	<p>危険を知る</p> <p>地殻変動</p> <p>花崗岩と御影石</p> <p>開発と災害</p> <p>土砂災害の歴史</p> <p>水害と教訓</p> <p>災害を防ぐために</p> <p>防災・減災に必要なもの</p> <p>これからの砂防の取り組み</p> <p>市民主体の活動やイベント</p> 	<p>学習素材</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.水車の広場 2.水車小屋跡 3.山田区民館横の水車等を活用・・・



六甲山系学習ゾーン

学習テーマ（案）に対応する主な学習素材

わたしたちの住む街の・・・

「不思議」を知る

- | | |
|--------------|------------|
| ① ヘルマンハイツ | ⑦ 鉄道トンネル |
| ② 西国街道の案内看板 | ⑧ 住吉川 |
| ③ 旧西国街道道標 | ⑨ 六甲山 |
| ④ 徳川道起点の案内看板 | ⑩ 扇状地 |
| ⑤ 有馬道の碑 | ⑪ 天井川 |
| ⑥ 「右も左も馬道」の碑 | ⑫ ダンプ道 |
| | ⑬ 清流の道 |
| | ⑭ 六甲ライナーの碑 |
| | ⑮ 六甲アイランド |

ねらい

街の不思議にふれ、発見することで、興味を持ち、学校や、家庭で会話が始まるきっかけとなる。

「素晴らしさ」を知る

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 赤塚山遺跡 | ⑧ 沢の井の池モニュメント |
| ② 滝が森遺跡 | ⑨ 灘酒造専用水道の碑 |
| ③ ヘボリ塚古墳 | ⑩ 白鶴酒造資料館 |
| ④ 水車小屋跡 | ⑪ 菊正宗酒造記念館 |
| ⑤ 山田区民館横の水車 | ⑫ 櫻正宗記念館 |
| ⑥ 水車広場 | ⑬ 倚松庵 |
| ⑦ 沢の井 | |

ねらい

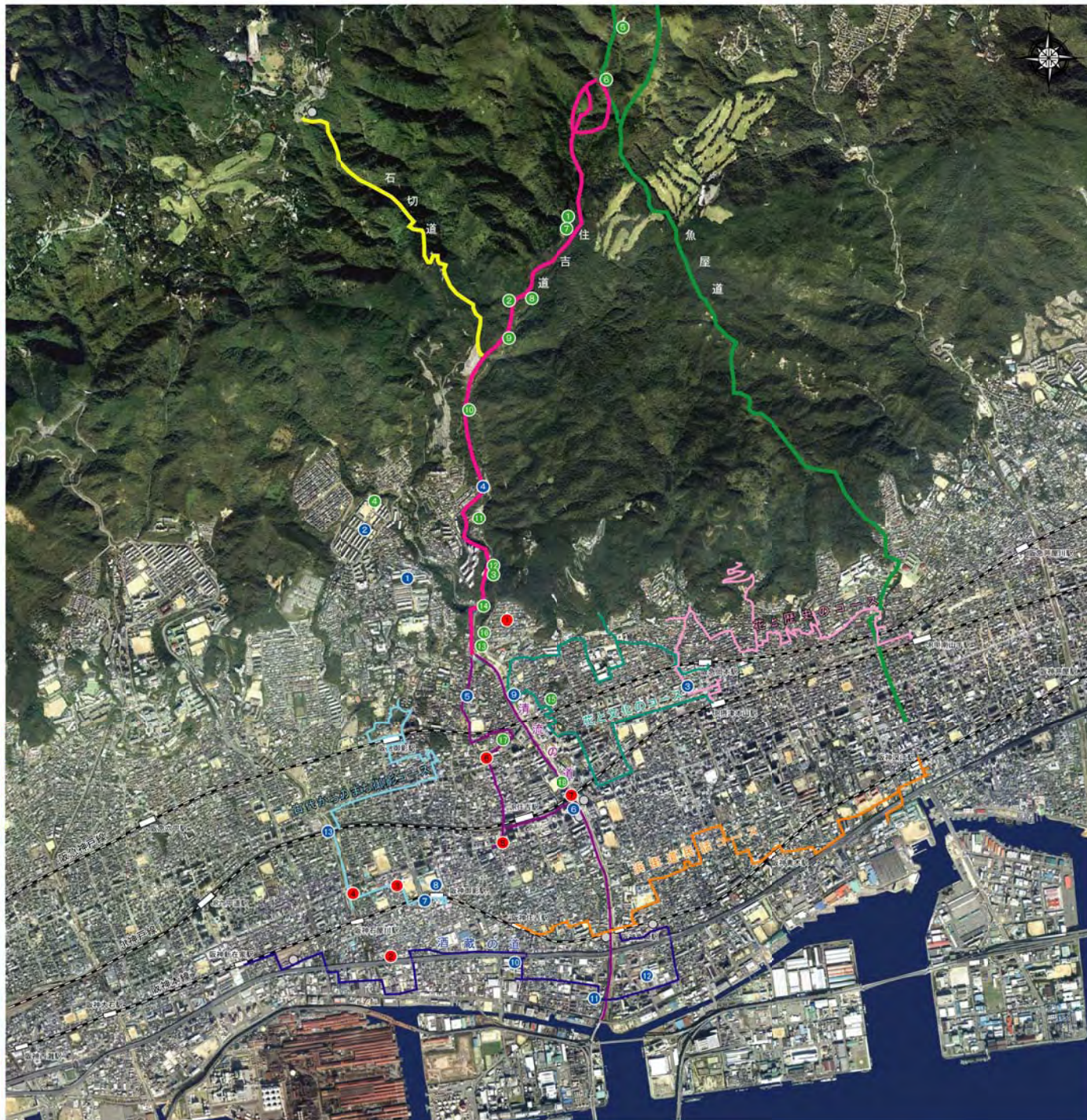
街の素晴らしさにふれることで、誇りを感じ、愛着が生まれるきっかけとなる。

「危険」を知る

- | | |
|-----------------|----------|
| ① 西滝ヶ谷露頭（アカホヤ） | ⑨ 五助塚堤 |
| ② 五助谷露頭 | ⑩ 小峰ヶ原堰堤 |
| ③ 花崗岩と丹波層群の接触露頭 | ⑪ かぐら岩堰堤 |
| ④ 滝ヶ森衝上断層 | ⑫ 大谷堰堤 |
| ⑤ 本庄堰堤 | ⑬ 白鶴堰堤 |
| ⑥ 本庄第三堰堤 | ⑭ 水害記念碑 |
| ⑦ 西滝ヶ谷低ダム群 | ⑮ 野呂の巨石 |
| ⑧ 五助第三堰堤 | ⑯ 役小角の岩山 |
| | ⑰ 流石の碑 |
| | ⑱ 「細雪」の碑 |

ねらい

街の「危険」を知ることで、家庭、地域との共同体としての連帯感や自分のできる事を考えるきっかけとなる。



Storyの展開イメージ

「不思議」を知る

地形・六甲山の不思議

不思議を知る

道や鉄道・街のエピソード

住吉川と生活のエピソード

未来の街



「素晴らしさ」を知る

森と水の恵み

素晴らしさを知る

水車と生活

宮水

灘の酒づくり

街のものがたり

みどりの変遷

未来に残す大切なもの



「危険」を知る

地震変動

花崗岩と御影石

危険を知る

開発と災害

土砂災害の歴史

水害と教訓

災害を防ぐために

防災・減災に必要なもの

これからの砂防の取り組み

市民主体の活動やイベント



凡 例

【既存の散策コース等】

- | | |
|------|--------------|
| 魚屋道 | 花と歴史のコース |
| 住吉道 | 花と文化コース |
| 石切道 | 古代からのまち彫りコース |
| 清流の道 | 浜街道民話コース |
| 酒蔵の道 | |

【その他】

- 駅 — 鉄道 ○ トイレ

■学習地点及び施設整備等について

1) 施設整備（ハード）

- 安全な散策路の確保、情報案内サイン
- 主要学習地点における周辺整備（断層の保存、見学施設） など

2) 施設整備（ソフト）

- 情報の整理 ⇒ ○情報発信、ホームページなどの充実
- ルートマップ、学習教材冊子の作成
- 模型、GIS 技術による情報提供システム など

3) 活動の仕組みづくり

- 関係機関、団体間の連携強化
- 既存活動（地域主体）の支援
- 出前講座、イベント等の展開 など

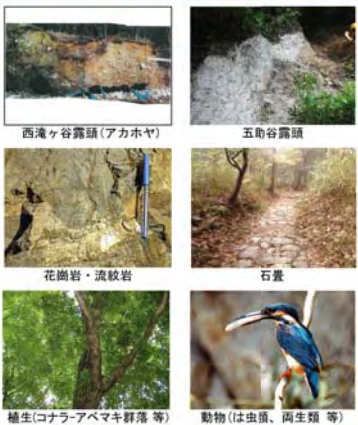
4) 維持管理方策、利活用方策

- 施設や地点に維持管理、利活用方策
- 各種情報などの維持管理、利活用方策 など

六甲山系学習ゾーン 学習素材分布図

参考資料

自然の恵みゾーン



くらしのゾーン



灘の酒造ゾーン



ゾーニング位置図



清流ゾーン



凡例

- 【学習素材】**
- 自然・地形
 - 暮らし・産業
 - 災害・砂防
 - 史跡
- 【既存の散策コース等】**
- 魚屋道
 - 住吉道
 - 石切道
 - 清流の道
 - 酒蔵の道
 - 花と歴史のコース
 - 花と文化コース
 - 古代からのまち面影コース
 - 浜街道民話コース
- 【その他】**
- 駅
 - トイレ
 - 鉄道

学習素材の一覧表

地域	要素	自然・地形	災害・砂防	産業	史跡	既存の散策コース等	既存の活動	
分布図の凡例						-		
自然の恵みゾーン	(1)西滝ヶ谷露頭(アカホヤ)	(1)本庄えん堤	●水車産業	(1)本庄橋跡		魚屋道	【付近の教育機関が実施しているもの】	
	(2)五助谷露頭	(2)本庄第三えん堤	●灘目素麺	(2)丑供養の碑		住吉道	・生き物調べ(住吉川)	
	(3)花崗岩・流紋岩	(3)西滝ヶ谷低ダム群	●酒造の精米	(3)荒神山遺跡		石切道	・水質調査(住吉川)	
	(4)花崗岩と丹波層群の接触露頭	(4)五助第三えん堤	●菜種油の油絞	(6)保久良神社			・住吉川を詠む描く など	
	(5)渦ヶ森衝上断層	(5)五助えん堤	●石臼製造	(7)風吹岩			【住吉川清流の会】	
	●植生(コナラ-アベマキ群落等)	(6)小峰ヶ原えん堤		(8)神鳴岩			・住吉川親子水辺フェア	
	●動物(は虫類、両生類等)	(7)かぐら岩えん堤					・住吉川クリーン作戦	
	●六甲山	(8)大谷えん堤					・水生生物による水質調査	
	●石臼、御影石						・水辺教室	
	●グリーンベルト						・住吉川絵画コンクール	
●石畳						・ホテルの幼虫・カワニナの放流など		
くらしのゾーン	(6)野寄の巨石	(9)水災記念碑(阪神大水害)	●井戸	(4)赤塚山遺跡	(18)「右モ左モ有馬道」の碑	花と歴史のコース	【KOBEこどもエコクラブ】	
	(7)役小角の岩山	(10)白鶴えん堤	(14)沢の井	(5)渦ヶ森遺跡	(19)阿弥陀寺	花と文化コース	・親子ふれあい環境教室など	
	(8)ホテルの河原	(11)住吉川第二号えん堤	(15)沢の井の池モニュメント	(9)ヘルマン邸跡	(住吉村役場発祥の地の碑)	古代からのまち面影	【六甲山自然保護センターを活用する会】	
	●扇状地	(12)「有備無患」の碑		(シーンス事件)	(谷崎の歌碑)	コース	・六甲山魅力再発見市民セミナーなど	
	●六甲おろし	(13)「禍福無門」の碑		(10)柿の木地蔵	(20)ヘボン塚古墳	清流の道	【六甲山と市民ネットワーク】	
		(14)「常二備へヨ」の碑		(11)文禄三年の石仏	(21)本住吉神社	浜街道民話コース	・エコツーリズム推進モデル事業など	
		(15)「細雪」の碑		(12)大日女尊神社	(22)埴輪の広場		【六甲砂防事務所】	
		(16)追悼碑(石屋墓園)		(13)白鳥美術館	(23)有馬道の碑		・出前講座	
		(17)モニュメント「神額」(網敷天満宮)		(14)徳本寺	(27)倚松庵		・六甲山ガイドウォーク など	
		(18)慰霊之碑(弓弦羽神社)		(16)庚申塚	(28)石屋川トンネル跡			
		(20)さざんかの植樹・歌碑・二人像		(17)日音寺				
		(21)慰霊碑・ブロンズ像(区役所横)						
		(25)慰霊碑(中之町公園)						
	灘の酒造ゾーン		(22)石碑「無常」(照明寺)	(6)神戸酒心館	(24)求女塚之碑		酒蔵の道	
			(23)再建鳥居(魚崎八幡神社)	(7)瀧鯉蔵元倶楽部酒匠館	(25)雀の松原の碑			
			(8)白鶴酒造資料館	(26)松並木				
			(9)菊正宗酒造記念館	(32)住吉ステーションの碑				
			(10)櫻正宗記念館「櫻宴」	(33)西国街道の案内看板				
			(11)浜福鶴吟醸工房(酒)	(34)徳川道基点の案内看板				
			(12)灘泉酒造工場	(35)旧西国街道道標				
			(13)灘五郷酒造組合					
清流ゾーン	(9)天井川の景観		(1)水車小屋跡	(15)流石の碑		清流の道		
	●扇状地		(3)山田区民館横の水車	(29)村界の碑				
	●明石海峡を抜ける西風		(4)灘の酒造専用水道の碑	(30)専念寺				
	●住吉川		(5)水車広場	(31)覚浄寺跡				